

こうさてん 第二十五号

発行 御宿新田区 広報委員会
代表 御宿新田区长 永田平正信

一年を振り返って



令和五年度の区長に選任され、不安な気持ちを抱きながら引き受けることになりました。コロナ禍も下火になり、裾野市区長会に出席し、行政との関わり、そして富岡区長会との関わりの大変さを、身をもって知る事ができた一年でした。

家族や執行委員、区民の方々の協力を頂きながら、どうにかやってこれたように思います。区の行事では春の河川清掃、夏祭り、子ノ神社例大祭など開催されました。

今年には新型コロナウイルスも下火になり、マスク着用も自己判断でというところに、落ち着いて参りました。新田夏祭りは夏祭り実行委員の皆様さんの熱意で、「秋祭り」という形で四年ぶりに盛大に開催する事ができました。ますのつかみ取り、射的、餅投げなど、色々なお店が出て、大成功だったと思います。祭りにあ

区長 永田平正信 (西二組)

たっては、テント設営等の会場造りを夏祭り実行委員をはじめ執行役員の皆さま、有志の皆さま、ありがとうございました。令和六年度は更に盛大に行われる事と思います。あと子ノ神社例大祭では子供神輿も出て、子供会の皆さんにも頑張ってもらいました。今年にはミライエート分譲地にも足を伸ばし頑張ってもらいました。

また、富岡地区の行事では、四月の桜まつり、八月の夏祭り、十一月のコミュニティ祭りがお天気にも恵まれて盛大に開催されました。

区長の仕事は大変ではありましたが、人との関わりで人生の宝ができたように思います。御宿新田区もミライエートとファミリ工分譲住宅の転入者も増えて、大所帯になりました。これからは、まだまだ転入者も増えて来ることと思います。御宿新田の益々の発展を願っております。役員の皆さまのご協力を頂き、この一年間務めて来られた事に感謝したいと思います。

ご協力に感謝、感謝です。

当番世話人という役を仰せつかり感謝という言葉しか想い浮かびませんでした。

風祭り、風納め、例大祭の期間中怪我をして何も自分は出来ませんでした。氏子をはじめ区役員の皆様、世話人の皆様のご理解とご協力により進める事が出来ました。

コロナも第五類にかわり少しづつ以前にもどろりつつあります。行事について前年度の柵の制作を始め本年度の樹木の伐採を行いました。(御神木を利用して令和五年一月に拝殿用、左右に物品棚を下組み湯川建築の湯川晃司様に奉納として設置して頂きました。)来年度は少しづつでも皆が集まれる行事を増やしたいと思えます。変わらぬご理解とご協力を賜ります様宜しくお願い申し上げます。

子ノ神社当番世話人

阿保健逸 (北二組)



世話人のみなさん



元巨祭

備えが大切

自主防災会会長

杉山博明 (上二組)

日本周辺では複数のプレートによって複雑な力がかかっており、世界でも有数の地震多発地帯となっています。私たちの住む裾野市も近年南海トラフ地震の発生が予想されており、その備えが急務となっております。また今年には六月に千福地区で佐野川に隣接する市道が台風二号の影響による記録的な大雨のため護岸が崩落し通行止めになるなど身近なところで市民生活が脅かされる状況となりました。

私たち自主防災会は災害対策の自助・共助・公助によって減災を目的としております。自助とは自分自身を守るといことです。そのためには備えが必要です。備えには知識が必要となります。知識を得るために今年には六月に長らくコロナ禍で行われていなかった防災交流会です。規模を縮小して実施いたしました。地域のリーダーの皆様に参加いただき、地震に関するDVD鑑賞に加え災害対応訓練「DIG」を行い私たちの住む御宿新田の地域の特徴を知ることができました。

また、コロナが五類に移行されましたが、依然として感染者数の増加等もあり一部縮小等を余儀なくされることもありました。その中で十二月の大地震を想定しての地域防災訓練では安否確認訓練を区民全員参加で実施し、その後防災組織職員で各種訓練を実施いたしました。皆様のご協力に深く感謝いたします。

この一年間で私自身いろんな方との交流や支えにより大役を務めることができました。ありがとうございました。



防災訓練



一年間を振り返って

カルチャー担当協議委員

富田 学 (上二組)

コロナ禍が少しずつ落ち着きだした令和五年度、二年目のカルチャー担当として活動をスタートしました。本年度は、裾野市生涯学習課の協力を頂き、ふるさと歴史講座「裾野市・地域の歴史を学ぶ」を七月に講師を招き無事に開催する事ができました。参加いただきました区民の皆様へ感謝申し上げます。

今年度もコロナ禍の影響を受け、行事の縮小、開催時期の変更などがあり、行事の担当役員の皆様方お疲れさまでした。

今年で二年間の協議委員としての任期は終了します、ありがとうございました。

来年度は、活動が活発にできることを切に願います。



地域の歴史を学ぶ

協議委員二年目

防犯灯担当協議委員

横山卓生 (北二組)

就任二年目になりますと要領を得て防犯灯の係は問題ないのですが、まだ現役で就業しており建設業という事で四週六休も確保できない為、行事準備等出席できないこともあるので他の執行役員の方には迷惑をかけていました。御宿新田区管理の防犯灯は全てLEDになっていません。企業設置の防犯灯が数カ所ありLED化されていません。区としては玉切れの際に裾野市に要望書を出していますが区の持ち物と違いスピード感が無い為、皆さんには不便をおかけしています。現在も東電の工事待ち物件や、要望書を提出した物件もあります。次の協議委員の方へしっかりと引き継ぎたいと思いません。

第三ブロックの取りまとめとしては、どのブロックもそうですが次年度の役員選出が高齢化によりスムーズにいかず問題が多いのではないのでしょうか。

四月に役員選考委員会を行って早めに選出できるよう準備してください。二年間お世話になり、ありがとうございました。

一年間を振り返って

コミセン事務局

仲村正美 (北四組)

区民の皆様には毎月のコミセン清掃、維持管理にご協力頂きありがとうございます。

建屋の老朽化もだいたい進み、建て替えが待たれる中、どこまでお金をかけ修理すればよいのか葛藤の一年でした。区民の皆さんにご不便を掛けませんが、至らない点が多々あったかと思えます。今後も建て替えを踏まえ、維持管理に努めて参りますので、ご理解ご協力をお願い致します。

コロナも五月には二類から五類に移行しましたが、本年度も各行事の中止や縮小などで、コミセンの利用が減少致しました。

今後コロナも収まり、各行事の再開とともにコミセンを活用して頂けるよう願うばかりです。

今年度を振り返って

ゴミ減量推進協議委員

柏木志信 (西一組)

まずは区民の皆様には、日頃よりゴミの分別・回収等にご協力頂き、この場をお借りして感謝したいと思います。

コロナの五類移行に伴い、日常生活

が戻りつつあります。ゴミ減量推進委員の活動におきましても、毎月の資源ゴミの回収、春・夏の河川清掃に加え、裾野市主催の総会及び研修会、青少年育成委員会主催の通学路のゴミ拾いが復活実施されました。

資源ゴミの回収につきましては、未だに回収対象以外の物を当番員に確認もせず置いていくケースが何件かありましたし、大きな問題としては、不法投棄が年に数回あります。区長はじめ当番員の方のご協力で何とか対応してましたが、一人一人の自覚で解決できる問題ですのでその点は改めてご協力をお願い致します。

二年間は長いというのが正直な感想ですが、同時期に執行役員をやった下さった皆様には感謝のひと言です。ありがとうございました。

街づくり・道路について

街づくり・道路担当協議委員

岩本治夫 (下組)

新型コロナウイルスの終息が見込まない中、区民の皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。街づくり・道路は、組長各位様に要望書を出して頂いて対応するわけですが、私も十数年前組長の時、組内の道路舗装の要望書を当時区長の八木区長・副区長の飯塚さんに出しつけ、二人共親身に対応して下さいまして、十数年

かかり要望を実現する事ができました。この案件は私が御宿新田区に引越してくる五年前から要望があった案件で実にトータル約三十年ぐらい掛った案件でした。改めて八木さん、飯塚さんには感謝申し上げます。さて最近の御宿新田区では三八五世帯を超えてきてまだまだ増え続ける予想です。区民の皆様の周辺で街づくり、道路の観点からも不自然な所、不安な所、不便な所、環境の悪い所などないでしょうか。現在の組長各位様も根気強くあきらめず、要望を出し続けましょう。子や孫の世代でも少しでも良い御宿新田区になるよう微力ですが取組んで参ります。

この一年を振り返って

体育委員長

杉本豪士 (下組)

区民の皆様、こんにちは。

令和五年度の体育委員長を務めさせて頂き、数々の行事を無事に終わろうとしている事に、ホッとしていると同じ時に、少し振り返ってみたいと思えます。

コロナ禍の影響により、多くの行事が中止となり、昨年一部開催した行事もありましたが、今年が事実上の全ての行事の復活元年という一年でした。御宿新田区としても、父親ソフトボール、市民ソフトボール、男女混合バレーボールの三つの大会に参加する事が出

来しました。特に市民ソフトボールと男女混合バレーボールは、実に四年振りに参加出来た事に、私自身とても感慨深いものがあります。

今年度が始まった時、コロナ禍の影響で約三年間に渡り各行事が中止になり、今年全ての行事が復活すると考えた時、正直不安な気持が八割でした。しかし、そんな気持でスタートしながらも無事に各行事を実施出来たのは、各組の体育委員の皆様、新田区執行役員の皆様、そして、ソフトボール、バレーボールの各監督や主将、選手の皆様の御協力があつたからなんです。

体育委員の皆様には、練習や大会当日の支援に御協力頂き、新田区執行役員の皆様には、御相談させて頂いたり、大会当日に応援頂いたり多大な御協力を頂きました。そして、各監督や主将、選手の皆様には、大会に参加する為の準備や選手の募集等、本当に勇気づけられる程のお力添えを頂きました。

そして、うれしい事は、ミライの各組の区民の皆様と一緒に大会に参加出来た事でした。

私自身体育委員長の活動を通じて、多くの区民の皆様と気軽に会話が出来た事が何よりの財産となりました。そして地域としても、このような、人々の絆が広がり、誰もが気軽に会話や絆が出来る、そんな地域になれると思えました。

最後にこのような貴重な経験をさせて頂いた事に感謝し、御宿新田が、笑い声がいつも響き渡る事を願っております。

一年間を振り返り

青少年健全育成委員

阿部清花 (北二組)

今年度は、新型コロナウイルスが五類に移行したことにより、様々な行事を開催することが出来ました。八月には富岡夏祭り、子供から大人まで久々のお祭りを心から楽しむことが出来ました。

十月には第四十回となる富岡地区青少年育成推進大会が行われました。大会では、クリーン作戦とフォーラムがあり、「みんなの手でまちをきれいにしよう」のスローガンのもと子供たちの通学路をゴミを拾いながら学校に向かい、地域美化に取り組みました。フォーラムでは、東北大学名誉教授 市川隆さんによる「宇宙の果てへの招待」というテーマで小中学生でも楽しめる宇宙についての話を聞くことが出来ました。なかでも、地球から宇宙の果てへの映像が素晴らしく、まるで宇宙旅行しているかのような貴重な体験ができました。様々な行事を通して、区民の皆様とお話する機会が増え、一緒に楽しむことが出来、有意義な一年となりました。一年間ご協力ありがとうございました。

一年間を振り返り

子供会会長

勝又稔之 (西二組)

本年度は、年長から六年生の男女合せ、三十四名でスタートしました。コロナが第五類となりイベントなど通常通りにほとんどが行うことができました。

まずは子ノ神社の祭典での神輿ですが前年度は短縮コースでしたが、今年度は旧コースと新しく加わったミライエートを周りたくさんの方に協力をいただくことができました。子供達も大きなかけ声で頑張ることができました。

十二月のクリスマスマス会では、マジシャン&バルーンアートのHAYAASEさんをお招きし、たくさんのショーを見せていただき目の前で見ていた子供達も不思議なマジックに大興奮でした。最後はビンゴ大会をしお目当ての景品を前に白熱した戦いになりました。

今年度は、ミライエートの方も加わり、人数も増えにぎやかにまりました。区民の皆様にはたくさんのご支援とご協力、ご理解いただきありがとうございます。来年度も引き続きよろしくお願ひ致します。



子ノ神社祭典

四年振りの開催

御宿新田夏祭り実行委員長

松澤 猛 (北五組)

御宿新田の夏の伝統行事、「夏祭り」が最後に開催されたのは、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るう前、令和元年のことでした。以降、開催へ向けて毎年検討を重ねて参りましたが、三年の月日が過ぎ去り迎えた四年目、恒例の八月十五日は台風で開催出来ませんでした。延期の判断をし、「秋祭り」として開催する事が出来ました。

当日は多くの方に来訪頂き盛況のうちにお祭りを終える事ができました。事、厚く御礼申し上げます。当日までに準備を共にした実行委員の皆様、ご協賛頂き、当日のお手伝いもしてくださった執行役員の皆様にも御礼申し上げます。

来年もまた開催し、御宿新田の子供達の笑い声が地域に響く様、頑張ってください。参りませう。



秋祭り

感謝そしてお疲れ様でした

三月退任の執行役員の皆様

氏名

- 永田平正 信様 区長
- 服部 貴江様 会計
- 横山 卓生様 協議委員
- 柏木 志信様 協議委員
- 富田 学 様 協議委員
- 仲村 正美様 コミセン事務局長
- 杉山 博明様 自主防災会長
- 杉本 豪士様 体育委員長
- 瀧本 敏幸様 相談役

編集後記

新田タイムス二十五号をお読みいただきありがとうございます。

今年度、当初はコロナウイルスも五類に分類され感染拡大も落ち着きをみせはじめていたものの、まだまだ感染リスクの高い中、執行役員をはじめ地域の皆様が多大な御苦勞をされ地域コミュニティづくりに尽力されて行っていることを、新田タイムスの編集作業をさせていただきました実感する機会となりました。

この紙面を通し地域の皆様が新田区の活動に興味をもち、行事や活動へより参加していただければ幸いです。末尾になりますが、新田タイムスの発行にご協力いただきました皆様には心より感謝申し上げます。

新田タイムス担当協議委員

山本 康之 (北四組)